コープみらい
「ともに」の力で、笑顔の明日を

Press Release

2026 年 11 月 10 日

家庭に眠るはがきや切手で、国内外の子どもたちを支援

2026 年度「子ども・子育て支援基金」3 団体へ合計 2,000 万円を寄付

生活協同組合コープみらい（本部：埼玉県さいたま市、代表理事理事長：熊﨑 伸、事業エリア：千葉県・埼玉県・東京都）は、2026 年度「子ども・子育て支援基金」から、社会福祉法人中央共同募金会へ 1,200 万円、認定 NPO 法人ハンガー・フリー・ワールドへ 400 万円、認定 NPO 法人アジア・コミュニティ・センター21 へ 400 万円、合計 2,000 万円を寄付いたしました。11 月 6 日（金）、コープみらい本部にて 3 団体への寄付金贈呈式を執り行いましたのでお知らせいたします。

コープみらいは、国内外で飢餓、貧困、格差などに苦しむ子どもの支援に取り組んでいる団体への支援を目的に、2021年11月に「子ども・子育て支援基金」を設立しました。同基金は、組合員より寄贈いただいた未投函のはがきや未使用切手等の換金で得られた資金を活用しております。2026年度は、2026年1月から5月に「はがき・切手回収キャンペーン」を実施し、2万6,344人※の組合員にご協力いただきました。

※はがき・切手を寄贈いただく際に使用する専用封筒の回収数に基づく延べ人数

コープみらいでは、組合員とともに、「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現に向けてさまざまな活動を支援してまいります。

2026 年度「子ども・子育て支援基金」概要

内　　容：未使用・書き損じなど未投函のはがき、未使用切手等を組合員から寄贈いただき、その換金で得られた資金を「子ども・子育て支援基金」として充当・活用

寄付金額：2,000 万円（2026 年度・3 団体総額）

支 援 先：＜国内団体＞社会福祉法人中央共同募金会

コープみらい×中央共同募金会「子ども・子育て支援助成～生活に困難がある子どもやその家族への支援活動を応援！～」に取り組み、物価高騰の影響により経済的に困窮し、生活に困難がある子どもやその家族、または子育てを支援する活動に対する助成を行います。

＜海外団体＞認定 NPO 法人ハンガー・フリー・ワールド

アフリカ・アジア 4 カ国（バングラデシュ、ベナン、ブルキナファソ、ウガンダ）で、住民が支え合う協同組合などの結成・運営、人材育成を支援。住民自身が家族や地域の食料を作り、栄養改善、食育、啓発などに取り組み、食の未来を守る力を育みます。

＜海外団体＞認定 NPO 法人アジア・コミュニティ・センター21

現地NGOと連携して実施している「フィリピンの路上で暮らす若者の自立支援プロジェクト」への支援を行います。

寄付金贈呈式の様子は次ページをご参照ください。

＜寄付金贈呈式登壇者コメント＞

【社会福祉法人中央共同募金会　基金事業部 部長 熊谷 有祐 様】
障害者福祉や高齢者福祉、児童福祉など、地域福祉にはさまざまな制度がありますが、近年は特に若者への支援が課題になっています。引きこもりや家庭に居場所がない人などへは制度が少なく、支援の手が届きにくくなっています。こうした課題に対し、地域の人たちが手を携え、それぞれの強みを生かしながら、お互いが支え合う関係性を作ることで、課題の解決に向けた取り組みを進めています。こうした活動に対し、支援をいただくことにあらためて感謝いたします。



中央共同募金会　熊谷様（右）と熊崎理事長

【認定 NPO 法人ハンガー・フリー・ワールド　事務局長　細井 なな 様】
昨年は、私たちが支援してきたアフリカ・ベナンの地域の一つが自立を迎えました。自立とは、コミュニティの人たちがお互いに支え合って、自分たちで課題を解決しながら生きていけることです。長い道のりでしたが、私たちも満足できる形でその地域を去ることができました。私たちが目指す自立は、皆さまに支えていただきながら、支援国の人々が助け合って問題を解決できる組織をつくることです。毎年こうして支援をいただいていることが、自立した地域づくりにつながっています。



ハンガー・フリー・ワールド 細井 様（右）と熊崎理事長

【認定 NPO 法人アジア・コミュニティ・センター21　代表理事　長畑 誠 様】
フィリピンの路上で暮らす若者たちに必要な支援は、職業訓練や就業の支援だけではありません。「頼れるものがない」と思っている若者たちに一人ではない、周りに相談できる人たちがいる、自分が価値ある人間だと思ってもらえるようにすることが大切です。私たちは、周囲の偏見をなくす活動や、若者同士で支え合っていける仕組みをつくることにも取り組んでいます。アジアの若者たちが抱える課題は、日本の若い世代が直面する課題ともつながっています。いただいたご支援を、日本を含むアジア全体の未来に繋げていくことができればと思います。



アジア・コミュニティ・センター21　長畑 様（右）と熊崎理事長

【生活協同組合コープみらい　代表理事理事長　熊崎 伸】
郵便の規模が縮小する中で、今年も組合員の皆さまからたくさんのご協力をいただきました。各団体の皆さまから支援先の取り組みを伺うことは、「寄付がどのように活用されているのか」を知ることができ、取り組みへの理解・信頼につながります。はがきや切手という身近なものが支援につながることをきっかけに、組合員の皆さまやそのお子さんが支援の必要な方に想いをめぐらせたり、集まった切手を整理するボランティア活動に参加したりと、さまざまな経験を積むこともこの取り組みの意義の一つになりつつあります。これからも皆さまとともに、活動を続けてまいりたいと考えています。

生活協同組合コープみらい 概要

【住　　所】埼玉県さいたま市南区根岸 1-5-5
【代表理事理事長】熊崎 伸（くまざき しん）
【組　合　員　数】392 万人 ※2026 年 10 月 20 日現在
【総　事　業　高】4,379 億円 ※2025 年度
【事 業 エ リ ア】千葉県、埼玉県、東京都
【ホームページ】https://mirai.coopnet.or.jp/